

### 第七小 開校 140 周年行事

第七小学校は明治6年に黒沢、小曾木、富岡の地で学校が開かれたことをその始まりとしており、今年で開校140周年を迎えることができました。長きにわたり学校としての使命を果たすことができたのは、地域の皆様のご支援があったからと感謝しています。

140周年記念として、校内に文化サークルの皆様の作品を展示する事業、PTAや地域の方の力を借りて校舎内外のペンキ塗りをする事業、地域の皆様から貴重な資料をお借りして郷土資料室を作る事業、地域と一体となった防災訓練を行う事業、140周年を記念した授業と式典を行う事業を行ってきました。これらの事業を通して、地域との連携を深めることができましたと思います。



11月2日(土)に行った、140周年を記念した授業と式典には多くの皆様においでいただきました。当日開館した郷土資料室の内覧会にも多くの方にお越しいただきました。これからも小曾木子どもたちと地域のために努力を続けていきます。

(七小校長 須崎和英)



### 富岡2丁目

### 加藤市子さんに福祉功労者表彰

平成25年度青梅市社会福祉大会が平成25年9月15日に青梅市役所にて開催され、福祉功労者(ボランティアの部)において富岡2丁目の加藤市子さんが表彰されました。

加藤さんは当時、歌手だった弟の活動をきっかけに、ロゴス腹話術研究所(主宰:春風イチロー先生)にて認可証明書を取得後、約38年間120か所ほどの市内の学校、保育園、老人ホーム、病院等で腹話術ボランティア活動を続けています。



お話の内容も現在の社会情勢から健康に関すること、時には歌も入り、また、ジョークを交えて楽しくお話しされます。82歳という年齢を感じさせないきはきと張りのある大きな声で、1回の公演は15分から長い時には45分くらいされています。ひざ痛がありながらも、訪問先で皆さんに喜んでいただけることが何より嬉しく感謝しているそうです。

表彰式の会場では、竹内市長始め大勢の方の前でかわいい“しゅん君”を上手に操って話されました。これからも腹話術ボランティアを続けていきたいとおっしゃっていました。表彰の候補者は民生・児童委員が推薦しています。

(民生・児童委員 吉野和子)

六中1年



六中2年



### 平成25年度 六中・七小合同音楽会

小学校の学芸会がある年には小学校は5、6年生が参加する形で行われる合同音楽会が10月26日に第六中学校体育館にて開催されました。今年のテーマは、

We Can Do It ~キセキの歌を~

各校校歌に続き、オープニングの六中有志による合唱、各学年合唱、六中七小合同合唱、PTA合唱、吹奏楽部演奏、全体合唱が行われました。

今年も六中美術部による綺麗なステージ看板が掲げられた中で、学年が上がるほど引き込まれる気持ちを込めた合唱に保護者も地域の方々も聞き入っていました。

七小5, 6年



六中3年

